RAINER JANSEN

- **CIO Munich Re (1997-2016) – Innovation Advisor**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Future
- Innovation
- Technology

Dr. RainerJanßenは、CIOシーンで最も興味深い人物の一人であり、ドイツで最も重要なITの人物の一人です。

彼はキールとカイザースラウテルンで数学とコンピュータサイエンスを学びました。 1984年に彼はハイデルベルクのIBMサイエンスセンターに入社し、そこで科学コンピューティングとスーパーコンピューティングに関する研究領域を構築しました。 1993年からハイデルベルクのIBM European Networking Centerのディレクターを務め、情報ハイウェイを中心とした研究、開発、および顧客のパイロットプロジェクトに重点を置いていました。

1997年から2016年まで彼はミュンヘン再保険の中央部門の情報技術を管理し、グループ情報エグゼクティブとして彼は再保険グループのグローバル情報戦略の開発と実施を担当しています。彼は現在MunichReの再保険グループのグローバルIT組織を直接担当しており、2000人（社内外）の総従業員数を網羅しています。

彼は、2004年から2009年まで従業員の代表としてMunichReの監査役会のメンバーでした。

2004年から2010年までRainerJanßenは、非営利の保険データ標準化団体であるACORDの役員を務めました。彼は、ComputerwocheとCIOからCIO of the Year 2008およびCIO of the Decade 2001-2011に選ばれ、2014年に「Global Exchange Award 2014を受賞し、CIO of the Year 2014コンペで優勝しました。。 2014年にComputerwocheはドイツのIT殿堂入りのメンバーにRainerJanßenを指名しました。

彼の職業上の経歴のほかに、彼は政府および大学の諮問委員会、会議組織、ならびに科学雑誌の編集委員会で数多くの役職を歴任しました。例えば、彼はDeutsche Mathematiker-Vereinigung（ドイツ数学協会）の委員会の最初の非学術会員です。彼はまた、2006年からミュンヘン工科大学でコンピュータサイエンスの講義をしています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988